

ごあいさつ

安積高等学校長 久保田範夫

本日は、第11回福島県四校連合定期演奏会、並びに第36回福島県立安積高等学校合唱団定期演奏会にご来場いただき、誠にありがとうございます。

今年度は、安積高校の定期演奏会に合わせて、安積高校がホスト校となって会津高校、磐城高校そして福島高校合唱部とともに四校連合の演奏会を開催する運びとなりました。四校連合のステージは、安積を除く3校がそれぞれ演奏をする「各校ステージ」と、4校が共演する「合同ステージ」の二部構成になっています。本日、この会場だけで聴くことができる貴重なステージをお楽しみください。

安積高校は、明治17（1884）年に創立され、今年で130周年を迎える県内で最も歴史のある高等学校ですから、長い伝統を誇る運動部・文化部がたくさんあります。その中でも安積高校合唱団は、昭和25年に設立され、以来64年の歴史と伝統を有し、定期演奏会としては、昭和54年に第1回が開催されてから今年で36回目を数えます。

今年9月6日に行う130周年記念式典へと繋がる今回の定期演奏会には、例年にはない大きな聴きどころがあります。それが、現役部員と本校OB・OGが共に演奏する「130周年記念OB・OGとの合同ステージ」です。

合唱や音楽との関わり方は人それぞれですが、人が生み出す音楽には、その場に集う全ての人のエネルギーの総和以上のものが宿っていると思いますが、OB・OGが加わることによって、現役部員だけの時にはなかったものが醸し出され、文字通り魅惑のハーモニーが響くことでしょう。

最後になりますが、この演奏会の開催にあたり、多くの方々から温かい御援助や励ましを頂きましたことに感謝致します。今後とも、安積高等学校合唱団に対し、御協力と御支援を賜りますようお願い申し上げます。